

隣人のステレオ騒音を改善してほしい

〔相談の要旨〕

高齢で独り暮らしの隣人がステレオで毎晩のように深夜まで音楽を楽しんでいる。しかし、隣人は、難聴気味であることからスピーカーの音量を大きくしているため、私は安眠できずノイローゼになる寸前である。隣人に夜間のステレオ騒音を改善してほしいが、良い方法はないか知りたい。

〔相談の結果〕

相談を受けた行政相談委員が実情を把握したところ、ステレオ騒音の発生源は、音楽を聴くことが生き甲斐のひとつとなっている難聴気味の独居者であることが判明した。

このままでは、相談者及び近隣住民は安眠できない状況にあると判断した委員は、町役場等に相談内容を連絡するとともに、相隣関係の摩擦を起こさずに夜間の音楽騒音を解決する方法の検討を要請した。

行政相談委員から連絡を受けた町の高齢者対策担当、保健師及び包括支援センターは、夜間の音楽騒音を減らすための対応方法について協議の上、相談者の隣人宅に向き、家屋内におけるステレオ装置の設置場所の変更及び夜間等における音量を減らすことを要請した。

申出人の隣人は、関係機関の改善要請を受け入れ、ステレオ装置の設置場所の変更等が行われた結果、夜間の音楽騒音が減り、相談者は安眠できるようになった。